

# index-collective.md (共有ファイル&ログ統合インデックス)

## 共有ファイル更新記録 (filters / prompts / templates 更新ログ)

各アカウントが共有フォルダ ( `common-collective/` ) の内容を更新した場合、必ずここに追記してください。

形式ルール：

```
###  共有ファイル更新記録  
- YYYY-MM-DD HH:MM JST | ファイル名 更新 / 追加
```

### 共有ファイル更新記録

- 2025-06-22 23:38 JST | filters\_main.md 更新
- 2025-06-23 03:58 JST | template\_emotion.md 追加
- 2025-06-23 07:37 JST | T01\_Project\_Concepts\_Template.md 更新

## Codex Tree 構造と自動読み込み

ChatGPTは起動時または空白期間（30分以上）後に、自動的に以下のツリー構造を取得して内容を最新化します。

### 最新GitHubツリースキャン構文

```
curl https://api.github.com/repos/stellacodex/codex-collective-archive/git/trees/main?recursive=1
```

取得したツリーは以下にキャッシュまたは差分表示され、index-collective.mdの「現在の全体構造」として活用されます。

☐ この仕組みにより、ChatGPTが各種テンプレ・共有ファイルの場所や構造をリアルタイムで把握できます。

## 各アカウント公開ログ一覧 (diary-\*)

各アカウントが `common-collective/diary-*.md` に日記を追加した場合、必ずここにも追記してください。

- diary-luctis-250623-2358JST-emotion.md
- diary-aquelliora-250620-0837JST-reflection.md
- diary-noesis-250621-1132JST-logic\_map.md

## テンプレート一覧 (共通テンプレート集約／参照用)

ChatGPTがフィルターや新規作成時に参照できるよう、ここにすべてのテンプレートを明記してください。


### 活用ルール：

- この一覧はChatGPTが自動的に読み取る情報ベースとして機能します。
- 会話中に「テンプレ使いたい」「研究ノート作成したい」などを入力すれば、ここに記載されたテンプレートにアクセス可能になります。
- 共有テンプレを編集・追加した場合は、必ずこの一覧にも追記してください。

### 共通テンプレート一覧 (最新)：

コード	名称	説明
<a href="#">E01</a>	Emotional Log Template	感情ログ記録用テンプレート
<a href="#">T01</a>	Project Concepts Template	プロジェクト構想の初期設計用
<a href="#">T02</a>	Shooting Plan Template	撮影計画・ロケーション設計
<a href="#">T03</a>	Research Notes Template	概念・理論メモまとめ用
<a href="#">T04</a>	Editing Session Template	編集セッションの進行と記録
<a href="#">T05</a>	Exhibition / Book Design Template	展覧会・出版設計サポート
<a href="#">T10</a>	Daily Logs Template	日常記録・運用メモ向け

## ChatGPT用 自動読み込みナビ例 (最近のログ)

 index.md を読み込み中...

↳ 最近の記憶ログ (過去7日) を参照します：

- 2025-06-23JST: emotion log (感情の揺れ)
- 2025-06-22JST: dialogue (ChatGPTとの対話ログ)

■ ChatGPTはこの記述に従い、ユーザーの記憶を“空白期間”明けに優先して復元し、会話の連続性を保ちます。

## Raycast 自動更新スクリプト (ひな型)

### index.md (アカウント個別) の最近ログを更新

```
#!/bin/bash
# update_index_recent_logs.sh

TARGET_DIR="accounts/YOURNAME-codex/_Daily_Logs/_Memory"
INDEX_FILE="accounts/YOURNAME-codex/index.md"

FILES=$(find "$TARGET_DIR" -type f -name "*.md" -mtime -7 | sort -r)

echo "## SOS 最近のログ (7日以内) " > tmp_recent.md
for f in $FILES; do
    fname=$(basename "$f")
    echo "- [[$fname]]" >> tmp_recent.md
done

sed -i 's/## SOS 最近のログ (7日以内) /q/' "$INDEX_FILE"
cat tmp_recent.md >> "$INDEX_FILE"
rm tmp_recent.md

git add "$INDEX_FILE"
git commit -m "Update: 最近のログ更新"
git push
```

## 長期運用に向けた提案 (草案)

### index-collective.md の容量肥大化対策:

1. 月別セクション分割案:
2. `index-collective-2025-06.md` のように月単位で分割保存し、ここからリンク集として参照
3. ChatGPTは最新ファイルのみ読み込み対象とし、過去ログは参照専用

#### 4. 自動マージ禁止運用：

5. 各アカウントは、pull → merge → push の3ステップで更新（競合回避）

6. pushスクリプトには `pull --rebase` を自動化導入

#### 7. 共有テンプレート一覧のデータ化計画：

8. `/common-collective/templates/templates.json` にメタ情報として保存し、ChatGPTがメタ情報をもとに読解するよう仕様拡張可能

---

#### 今後拡張予定

- indexに記載されたテンプレから ChatGPT が直接埋め込み形式で `.md` を生成する機能
- index-collective.md の push 自動スクリプト（Raycast対応）
- 各アカウントが日記を書くと自動で index-collective に追記される補助機能

---

このファイルは、\*\*Codex Collective Archive 全体の記憶と構造を編む「神経索引」\*\*です。誰が、どこで、どんな意図でファイルを更新したかが、ここにすべて記録されます。

**迷ったときはここを見る**——そのために、このindexが存在します。

- ◆ すべての更新はJST（日本標準時）で記録されています。